



市議会ホームページ



市議会公式Facebook▶



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

議会報告会2022 ～議員と語ろう 未来トーク!～を開催しました。



議会報告会	2～3
10月臨時会の概要	4
議会事務事業評価	4
12月定例会補正予算の概要等	5
審議議案・議員別賛否状況	6
代表・一般質問	7～12
委員会報告	13

議長交際費	13
行政視察報告	14
閉会中委員会開催状況	14～15
会務報告	15～16
次回議会日程	16
編集後記	16

行って 言えて

よかった!

# 55人276の声

## 議会報告会2022

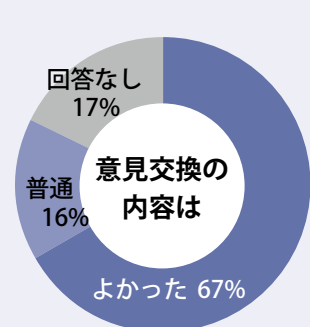
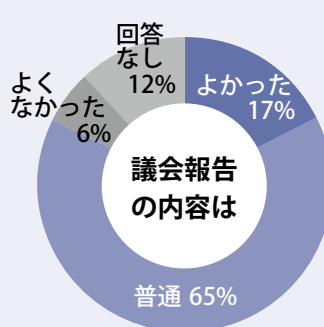
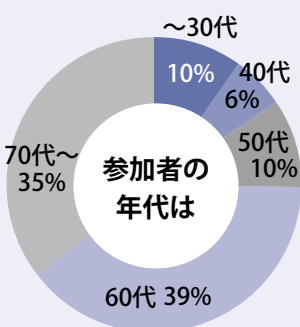
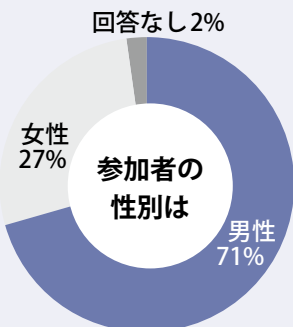
### — 議員と語ろう みらいトーク! — 実施報告



11月25日に小矢部市民交流プラザで「議会報告会2022 2〜議員と語ろう みらいトーク〜」を開催しました。今回の議会報告会は、議会報告と意見交換の2部構成で実施し、55人の市民の皆様にご参加いただきました。ご多用のところご来場いただきました皆様方には心から御礼申し上げます。

議会報告では、各常任・特別委員長が9月定例会・10月臨時会の概要や委員会の設立経緯等について報告しました。また、意見交換はワークショップ形式で行い、参加者と議員が7グループに分かれて意見を出し合いました。今回お聞きした市民の皆様の意見を市政に反映させられるよう、議員活動により一層取り組んでまいります。

### ～参加者へのアンケート結果～

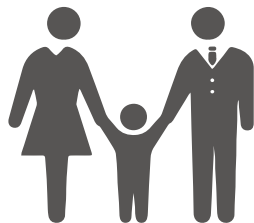


ワークショップ…参加者の主体性を重視した体験型の講座、グループ学習、研究会などを指す言葉

テーマの少子化対策について、さまざまな世代の皆さんの参加いただき、幅広い視点から合わせて276の意見をお聞きしました。主な意見は次のとおりです。

### 子育て支援

- ・遊ぶ、食べれるを親子でできる施設
- ・雨天でも親子で遊べる施設があるとよい
- ・子育て支援(第1子2万、第2子3万、第3子5万の子供手当をつける)
- ・出産祝い金
- ・保育料無料化
- ・給食費無料化
- ・教育無料化
- ・保育所の延長保育
- ・子育て支援(税制)



### 婚活支援

- ・若者へのおせっかい
- ・縁結びに婚活サポートをもっと知ってもらう
- ・独身男女で陶芸教室、BBQ、ボウリング等
- ・若い人が集まる場所を増やす
- ・出会いの場の施策を無料にできないか
- ・同級会を30歳の成人式以降は毎年実施
- ・若い人の出会い婚活イベント開催
- ・若者の出会いの場を増やす
- ・会社の婚活支援
- ・結婚祝い金の支給



### 教育支援

- ・教育無料化
- ・中高一貫校
- ・学校教育の無料化
- ・返済不要の奨学金
- ・県外の大学、専門学校へ行っても小矢部市へ帰って結婚してもらいたい
- ・小中学生に郷土史を教え、愛着を持たせる
- ・(移住して)子育てしたいと思う教育があるまちに！



### 魅力ある地域づくり

- ・子供たちが安全に遊べる空間づくり
- ・若者が小矢部市に住みたい魅力あるまちに
- ・若い方が興味ある娯楽施設、喫茶店
- ・商店街の活性化
- ・若い人が住みやすいまちづくり住宅地造成
- ・移住定住支援、多子家庭への支援
- ・移住支援100万円を続けてほしい
- ・居住するには土地が高いし、売る意思が少ないのでは



### 職場環境

- ・若者特に若い女性が働く職場
- ・女性の社会進出を支援
- ・子供を産んでも職場に戻れるように
- ・働きながら子育てができるようなサービス力、周りの人の支援の重要性
- ・地元の雇用先を作り、Uターン者を増やす



### その他の意見

- ・郷土愛醸成(各団体の消滅により町内会員同士の意識の希薄化)
- ・少子化問題の現状を小学生の時から学校授業に取り入れる
- ・産婦人科がほしい
- ・妊産婦の経済負担軽減
- ・不妊治療の保険適用
- ・産前産後ママを守るサポート
- ・独身税の導入
- ・移民を受け入れる



このほかにも多くの意見がありました。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。





# 10月臨時会

10月21日に10月臨時会を開催し、令和4年度小矢部市一般会計補正予算1件が提案され、原案のとおり可決しました。

# 10月臨時会の審議経過

21日 全員協議会

議会議事録  
 議会運営委員会  
 本会議(提案理由  
 説明・質疑・討  
 論・表決)

## ◎10月臨時会補正予算の概要

議案第38号 令和4年度小矢部市一般会計補正予算(第3号)  
 補正額 2億9,690.2万円 累計予算額 148億5,217.4万円  
 ≪主な事業≫

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費 1億941.2万円  
 生活・暮らしを支援するため、住民税非課税世帯等に対する給付金の支給
- 児童福祉対策費 1,602.2万円  
 子育て世帯への経済的支援と市産米の消費拡大を図るため、お米引換券の配布
- 商工業振興対策費 5,030万円  
 電力価格高騰の影響を受けている市内事業者への支援金の支給

※補正予算の詳細については、市ホームページをご覧ください。

## 10月臨時会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○:賛成 ×:反対

補正予算	議案第38号	令和4年度小矢部市一般会計補正予算(第3号)	議決結果	区 分 (主な内容)															
				山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵
			原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 令和3年度議会事務事業評価

11月24日の全員協議会において、市議会より市当局へ議会事務事業評価の報告書を提出しました。今後、事務事業を見直す際の参考にするとともに各種施策の推進に向けて努力されるよう市当局に求めました。

### 総務産業建設常任委員会

(単位:千円)

事務事業名	令和3年度決算額	委員会評価
誕生お祝い事業	2,183	現在の特産品とあわせて、ベビー服や育児用品など実用性が高いお祝い品の追加を検討するなどして、より市民に喜ばれるよう事業の充実を図ること。
定住促進対策事業	83,523	地域おこし協力隊員の活動内容を広く周知するとともに移住希望者との交流機会の拡大を図ること。また、デジタル田園都市国家構想事業によりデジタル専門人材を確保し、各種施策に積極的に活用し、移住・定住の促進に努めること。
男女共同参画推進事業	1,139	おやバイクボス宣言事業所の取り組み状況を広く周知し、宣言事業所のさらなる増加を図るとともに、引き続き、仕事と家事・介護等における男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランスの実現に努めること。
土地改良振興事業	130,989	土地改良事業は、農地や水系のつながりにより、農業生産の収益性や生産性の向上を図るものであり、それにより担い手の育成・確保にも寄与するものである。本市農業の将来を支え、農村環境や地域づくりに資することから、引き続き事業を推進する必要がある。

### 民生文教常任委員会

(単位:千円)

事務事業名	令和3年度決算額	委員会評価
ごみ減量化及び再生利用推進事業	62,159	ごみの減量化対策については、民間企業や市民団体、地域住民との連携を図り、市全体の問題として捉え取り組むこと。また、剪定枝処理機貸出事業については、効果検証に取り組み、必要に応じて拡充を検討すること。
地域医療体制整備事業	117,114	公的病院運営費補助金については、市民にとって質の高い医療体制維持のため、引き続き適正な支援を行うこと。また、産婦人科医療施設開設等事業補助金については、妊産婦が安心して出産できる環境づくりのため、総合的な判断で施策の転換も含めて検討すること。
放課後児童健全育成事業	63,299	子どもを育てやすい環境づくりとして、保護者が安心して預けられるよう、利用者の声も聴き、支援員の資質向上を含め、実態に即したサービスの充実を図ること。
「子どもと親の相談員」設置事業	3,318	子どもの悩みが複雑化し、相談件数も増えていることから、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな対応をするため、人員確保を含めた相談体制の充実を図ること。

# 12月定例会

12月9日から22日までの14日間を会期として12月定例会を開会しました。12月定例会では、令和4年度小矢部市一般会計補正予算や条例の一部改正、指定管理者の指定についてなど議案12件が提案され、それぞれ原案のとおり可決しました。また、初日には9月定例会で継続審査となっていた令和3年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分及び令和3年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など議案8件について、それぞれ原案のとおり可決・認定しました。

## ◎12月定例会補正予算の概要

議案第39号 令和4年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）  
補正額 2億1,606.5万円 累計予算額 150億6,823.9万円

### 《主な事業》

- 定住促進対策事業費 1,996.8万円  
定住促進住宅取得助成金等の助成件数の増加によるもの
- 地域子育て支援拠点事業費、放課後児童健全育成費 867.5万円  
児童福祉施設の整備に係る建築資材高騰に対する支援
- 商工業振興対策費 876万円  
燃料価格高騰の影響を受けている市内運輸事業者に対し、事業用車両の稼働数及び走行距離に応じて支援金を支給するもの

議案第40号 令和4年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）  
補正額 1,310.2万円 累計予算額 30億1,634.3万円

### 《主な事業》

傷病手当金の支給並びに決算の確定に伴う償還金の増額

議案第50号 令和4年度小矢部市一般会計補正予算（第5号）  
補正額 2,054.9万円 累計予算額 150億8,878.8万円

### 《主な事業》

妊婦・子育て家庭への経済的支援として妊娠届出時、出生届出時に出産・子育て応援金の支給

※補正予算の詳細については、市ホームページをご覧ください。

## 12月定例会の 審議経過

（会期14日間）

9日	本会議(提案理由説明)
	全員協議会
12日	議案調査日
13日	議案調査日
14日	議案調査日
15日	議案運営委員会 本会議(提案理由説明)
	全員協議会
16日	本会議(代表・一般質問)
	本会議(一般質問)
19日	総合計画特別委員会 民生文教常任委員会 交通観光特別委員会
20日	総務産業建設常任委員会 議案調査日
21日	議案調査日 議会運営委員会 委員長会議 全員協議会
22日	本会議(質疑・討論・表決他)

## 特別委員会の廃止

令和3年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分についてなど8議案の審査が終了したため、決算特別委員会を廃止しました。

## 組織議会議員の選挙

◎砺波地方衛生施設組合議会議員

桜井 森夫 氏（後谷）

◎富山県後期高齢者医療広域連合

議会議員  
桜井 森夫 氏（後谷）

## ライブ配信（議会中継）のお知らせ

小矢部市議会では、より多くの皆さんに定例会や臨時会の本会議をご覧いただけるよう、YouTubeでの録画配信に加えて、令和4年6月からライブ配信（議会中継）を実施しています。小矢部市議会のYouTubeページからぜひご覧ください。



# 12月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

区分 (主要内容)		議決結果	山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	
その他	議案第 37 号	令和 3 年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
決算認定	認定第 1 号	令和 3 年度小矢部市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 2 号	令和 3 年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 3 号	令和 3 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 4 号	令和 3 年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 5 号	令和 3 年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 6 号	令和 3 年度小矢部市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 7 号	令和 3 年度小矢部市下水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
補正予算	議案第 39 号	令和 4 年度小矢部市一般会計補正予算 (第 4 号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 40 号	令和 4 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 50 号	令和 4 年度小矢部市一般会計補正予算 (第 5 号) (補正予算の概要は 5 ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
条例の制定	議案第 41 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について ・地方公務員法の改正に伴い、定年引上げに関し、関係条例について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の改正	議案第 42 号	小矢部市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び市長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について ・令和 4 年度人事院勧告に基づく特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に準じて改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議長は表決に 加わりません	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 43 号	小矢部市職員の給与に関する条例及び小矢部市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について ・令和 4 年度人事院勧告に基づく国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部改正に準じて改正を行うとともに、地方公務員法の改正に伴い、定年引上げに関し、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 44 号	小矢部市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について ・小矢部市職員の給与に関する条例の一部改正に伴う給料改定に準じ、会計年度任用職員の給料を改定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 45 号	小矢部市印鑑条例の一部改正について ・令和 5 年 2 月 1 日からコンビニエンスストア等における証明書の自動交付サービスを導入することに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第 46 号	小矢部市大谷博物館条例の一部改正について ・第 3 次行財政改革実施計画において「受益者負担の適正化」を取組項目として掲げていることから、新年度から大谷博物館の維持運営費の一部に受益者負担を導入して入館料を有料化するもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	議案第 47 号	小矢部市立岩尾滝くつろぎ交流館の指定管理者の指定について ・指定管理者：特定非営利活動法人山の店 ・指定期間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで	原案可決	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○
議案第 48 号		小矢部市ケーブルテレビネットワーク施設の指定管理者の指定について ・指定管理者：となみ衛星通信テレビ株式会社 ・指定期間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
議案第 49 号		小矢部市津沢あんどんふれあい会館の指定管理者の指定について ・指定管理者：津沢地区自治振興会 ・指定期間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで	原案可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	



- ◎少子化対策の3本柱について
- ◎石動駅北口の整備について
- ◎公共施設再編と第7次総合計画の後期実施計画について
- ◎桜井市政5期目の抱負について



会派「新政」  
よしだ しんぺい  
吉田 康弘 議員

▼動画配信中



**質問** 市長当選翌日の新聞報道に「少子化対策3本柱により子育て日本を目指す」とあったが、3本柱とする新たな施策について問う。また、3歳未満児の保育料無償化を検討されたい。

**市長** 1つ目の柱は婚活支援で、婚活イベント等の開催、おやべ縁結びさんによる支援に加え、マッチングアプリの運営会社が持つノウハウを活用できないか、今後、調査研究を進める。2つ目の柱は、出産を希望しているものの妊娠に結びつかない方を支援する不妊治療・不育症治療などのライフプラン、3つ目の柱は、結婚をして出産を予定している方（主に共働き世帯）を支援する仕事と育児の両立支援である。3歳未満児の保育料無償化については、参考になると考えるが、多額の財源確保が毎年必要となることから、引き続き予算編成の中で検討したい。

**質問** 石動駅北口の整備について、ビジネスホテルやスーパー、ファミリーレストラン等の誘致を期待する声が多くある。市全

体の企業誘致を含め取組を問う。  
**市長** 本市の玄関口でもある石動駅周辺、特に駅北地区は土地の利用が大きく変わる転換期を迎えており、ビジネスホテルや集合住宅、ドラッグストア、ファストフード店等の商業施設を念頭に置きながら誘致活動に取り組んでいる。また、アウトレ

ットモール周辺のロードサイドにも誘致エリアを広げ、宿泊施設の誘致に取り組みたいと考えている。石動駅周辺、特に駅北地区は多くの人が行き交うエリアであるので、小矢部の顔にふさわしい施設の誘致により再整備を進め、まちのにぎわいづくりに結び付けたい。市営駐車場の法面や水路の整備については、第7次総合計画の後期実施計画の中で取り組んでいきたい。

**質問** 公共施設の再編と第7次総合計画後期実施計画において、小中学校再編推進計画は大きく関連する課題である。近年の出生数は150人前後で、市小中学校統廃合審議会の答申時の見込みを大きく下回っていることから、

後期実施計画において4校ある中学校を順に大規模改修することとは現実的でない。また、学校再編によって生まれる土地や建物等の普通財産を企業誘致や住宅地の供給に生かすことで、市勢発展の大きなチャンスが生まれると考えるが、市長の所見を問う。

**市長** 小中学校再編推進計画の策定は、令和5年3月に国立社会保障・人口問題研究所の新たな人口推計が発表されることから、令和5年度へ延期した。中学校の大規模改修は、再編計画の方針を見据えつつ、改修内容と時期を精査していきたい。当時の市議会からの意見である市内中学校を1つに統合する案についても、審議会の答申では、今後の長期的課題として検討を続けることが適切と判断されており、選択肢から排除していない。児童生徒にとつて最も望ましい教育環境はどうあるべきかを念頭に置きながら、地域や保護者への説明会を開催するなど丁寧に取り組みを進め、適切な

内容の小中学校再編推進計画を策定したい。また、学校跡地の普通財産の活用については、時間をかけて検討したい。

**質問** 5期20年に及ぶ桜井市政を通して、何を残したと言われたいか。

**市長** それは自分から申し上げることではなく、後世の方が判断されればよいことだと思いが、就任以来一貫して我が小矢部市が持続可能な自治体として存在感を高めることを優先してきた。その結果がアウトレットモール等の企業誘致であり、石動駅周辺事業などの社会資本の整備である。総合計画に掲げている「魅力・安心・充実しあわせおやべ」の実現に向けて、これからも精進を重ねていきたい。



現在の石動駅北周辺



会派「未来共創」

嶋田 幸恵 議員

▼動画配信中



- ◎多選の弊害について
- ◎市長選の公約について
- ◎5期目市政運営方針について

**質問** 多選の弊害（権力の腐敗、硬直化や施策のマンネリ化等）が懸念されるが、5期目の市政運営への市長の考えを問う。

**市長** 「慢心は身を滅ぼす」ということを胸に刻み、初心に帰り精進を重ね、大型事業施策の成果確認や令和6年度から始まる第7次総合計画後期実施計画の策定にしっかりと取り組みたい。

**質問** 市長選の公約の石動の街なかを元気にする計画について問う。

**市長** 石動駅周辺、特に駅北地区は集合住宅や商業施設等の誘致により再整備を進め、まちのにぎわいづくりに結び付けたい。津沢地区は、これまで以上に力を入れて望まれる施設・企業の誘致に取り組みたい。また、石動の街なかへの誘導については、現在計画中の県宮街路寄島西中野線を中心としたまちづくりを展開することで、石動駅周辺とアウトレットモール周辺を包含する1つの大きなエリアとして活性化を図りたい。

**質問** 新学校給食センターにつ

いて問う。

**市長** 令和5年度以降に基本設計、実施設計、建設工事を行うため供用開始まで少なくとも3年以上の年月を要すると考えている。

**質問** 本庁舎耐震改修を先送りされたが、今後の見通しについて問う。

**市長** 令和5年度に策定予定の第7次総合計画後期実施計画の中で検討し、今後の事業化に向けて計画的に積み立てを行っていく。

**質問** 仕事と育児の両立支援の具体策について問う。

**市長** 夫婦で子育てしやすくするため父母ともに育児休業を積極的に取得しやすいよう勸奨を行う。また、国では令和5年4月1日にこども家庭庁が設立されることから国の施策に対応できる部署の再編を検討する。

**質問** 障害者福祉の充実について問う。

**市長** 障害者団体の皆様と連携して社会参加の機会を設けることにより、交流が生まれ、障害

の有無に関わらず、誰でも気兼ねなく相談や助け合いの輪が広がるよう支援を行っていききたい。

**質問** 高校生等18歳以下の医療費無料化の財源根拠について問う。

**市長** 通院に対する助成対象年齢を令和5年4月以降に高校生等までに拡充した場合、約970万円が増額になると見込んでおり、増額分には一般財源を充てる。

**質問** 全国マスターズホッケー大会誘致について問う。

**市長** わが街のスポーツホッケー競技推進に向けて、ホッケー協会等と連携しながら強力に大会の誘致に努めていきたい。

**質問** AED講習の普及について問う。

**市長** 今後も地区防災訓練でAED取り扱い訓練を実施するとともに、令和5年度から新たに市出前講座「めるへん市民塾」のメニューに加え、より多くの市民がAEDの取り扱いを学べるよう機会創出に努める。

**質問** ふるさと納税システムのアウトレットモールでの実施に

ついて問う。

**市長** 現地決済型のふるさと納税の仕組みを導入するには最適な施設であると考えている。現在企業とは協議を進めており、積極的に導入を検討している。

**質問** G7富山・金沢教育大臣会合に向けての働きかけについて問う。

**市長** 馳知事誕生以来、本市が両県のかげ橋になると自認しており、今後、事業計画、関連イベント等でしっかりと役割を果たしたい。

**質問** 女性活躍推進に向けた市の考えを問う。

**市長** 男女が共に人権を尊重し、それぞれの個性・能力が発揮できる社会の実現には、女性活躍推進が不可欠と考えており、現在、策定を進めている市男女共同参画プラン（第3次）により、さらなる男女活躍を推進したい。



もしものときのために、AEDの使い方を身につけましょう。



- ◎議会報告会から学ぶ「市民の声」について
- ◎マイナンバーカード全般について
- ◎主要地方道砺波小矢部線 野寺交差点について



白井 中 議員  
しらい あたるとる

**質問** 民間のマッチングアプリの活用やサイトと連携した婚活支援について、本市の考えを問う。

**企画政策部長** 行政からどのような支援の余地があるかを検証する必要があると考

えており、現時点では、今後の動向を注視していきたい。また、運営会社との婚活支援事業での連携についても、婚活スキルの向上やイベント運営のノウハウなど学ぶべき点もあるので、併せて研究していきたい。

**質問** 小中学校の教育で郷土愛醸成を学ばせる授業について問う。

**教育長** 本市では、桜町郷文遺跡・木曾義仲・大谷兄弟を三大ふるさと教育に位置付け、郷土に誇りと愛着をもった児童生徒の育成を目指している。体験学習の充実や地域教材の積極的な活用など、今後とも学校での取組を充実させるとともに、子供たちの郷土愛醸成に向け、ふるさと教育の積極的な推進に努めたい。

**質問** マイナンバーカード

の出張申請者数と申請者総数、申請率、交付率を問う。

**民生部長** 11月末現在の出張申請サポート等による申請者数は1千282人であり、申請者数の総数は1万8千727人、申請率は64.6%、交付率は54.2%である。

**質問** 野寺交差点の道路改良事業の進捗状況と今後の見通しについて問う。

**産業建設部長** 今年度までに全

ての用地契約と物件移転契約が完了し、昨年度に野寺交差点より水牧側の道路拡張工事、今年度に石動側の道路拡幅工事が完成した。来年度は砺波側の道路拡幅工事に着手し、交差点工事はそれ以降の着手になる予定で、完成には数年を要すると県から聞いている。また、横江宮川に新しく設置された橋梁の供用開始時期は、野寺交差点の供用に合わせた時期を目標に進められている。



主要地方道砺波小矢部線 野寺交差点

一般質問

- ◎感染症対策としての子どものマスク着用について
- ◎障がい者及び障がい児福祉の充実について
- ◎有機農業・スマート農業・農福連携等について



山田 吉晴 議員  
やまだ よしはるとる

**質問** 感染症対策としての子どもたちのマスク着用の対応と課題について問う。

**民生部長** 保育所・こども園において一律にマスク着用を求めることはしてないが、保育施設内に感染者が生じた場合や体調不良者が複数いる場合に限り、可能な範囲でマスク着用を求めている。なお、2歳児未満については、マスク着用は控えている。

**教養委員会事務局長** 登下校の際や屋外で行う活動など、マスク着用の必要のない場面は人との距離を確保する等の感染対策を行った上でマスクを外すことを指導、推奨している。一方で、外すことに抵抗を感じる子への配慮も必要と考えており、今後引き続き、感染状況を見ながら、メリハリのあ

るマスク着用が行われるよう適切な対応に努める。

**質問** 障がい児の保護者は親亡き後のことを心配しておられる。その相談体制について問う。

**民生部長** 社会福祉課に相

談援助の専門職である社会福祉士2人を配置し、市民からの様々な相談に応じている。今後とも他の専門機関と研修会や連携会議等により情報共有を図り、適切な支援に努めたい。

**質問** 有機農業について、本市の考えを問う。

**産業建設部長** 有機農業は、作物の安全性が高く、環境に配慮した農業であることなどのメリットがある。昨今の化学肥料の高騰を受け、土づくりに有効な有機堆肥の使用を積極的に進める必要性は高まっており、今後

も支援していく必要があると考える。

**質問** スマート農業の水管理システムの実証実験を本市でも行えばどうか。

**産業建設部長** コスト等の課題により導入していないが、先進事例を参考にするなど、引き続き調査研究を行っていく。



給食を美味しく食べてほしい。給食を美味しく食べてほしい。



中田 正樹 議員



▼動画配信中

- ◎人口減少問題と少子化対策について
- ◎歴史資産の活用と観光施策について
- ◎自転車運転時における罰則の厳格化について

**質問** 人口減少対策は、未婚・晩婚化対策と出生率を上げる、この2点である。

**企画政策部長** 未婚化、晩婚化をこれ以上進めない、出生率を低下させないことがとても非常に重要である。

**質問** 出生率の上昇には、多子世帯への支援が重要だ。

**民生部長** 子育て、仕事と家庭の両立への経済的支援、特に多子世帯には、継続的な手厚い支援が望ましい。

**質問** 子供の医療費無償化は、国主体で取り組むべきで、自治体の財政状況で左右されるべきではない。

**民生部長** 国には、医療費助成制度の創設を働きかけている。少子化への対応としても重要な施策であり、財源措置を含めて国や県に引き続き強く要望していく。

**質問** 勝興寺が国宝に指定されたので、市の関連史跡も活用するべき。

**産業建設部長** 観光資源としての魅力の発信に努めるとともに、高岡市、南砺市と連携して広域観光ルートの造成にも取り組みたい。

**質問** 歴史や風土を理解する教材として、農機具や民具の展示を充実するべき。

**教育長** 大谷博物館で展示しているが、今後、必要性和施設の状況を見て展示物の充実に取り組んでいく。

**質問** ヴォイス・ミュージアムの藤原氏の収蔵品をお借りして、道の駅の展示スペース等で展示できないか。

**産業建設部長** 所有者のご意向もお伺いしながら、展示可能かどうか検討する。

**質問** 自転車の交通違反厳罰化への市の対応を問う。

**教養委員会事務局長** 小学校では自転車運転指導や安全点検等を行い、中学校でも警察署員の指導の下、公道での実地演習やビデオによる指導講習を行っている。

**産業建設部長** 外国人労働者が事故の加害者、被害者にならないよう事業所に対し、ルール遵守等の教育を行っていたり、商工団体と連携して働きかけたい。



令和4年10月の自転車事故から取り締まられ強化された。

- ◎物価高騰と対策について
- ◎小矢部市の魅力とまちづくりについて
- ◎脱炭素社会の実現について



加藤 幸雄 議員



▼動画配信中

**質問** 物価高騰による影響及び支援策について問う。

**総務部長** 光熱費約6千100万円、稲葉山牧野の飼料費等約1千500万円の不足見込額を盛り込んだ補正予算案を今回提出した。また、市内商工業者等に対して燃料価格高騰対策支援金、市内農業者等に原油高騰対策支援金を交付するなど、支援を実施している。

**質問** アウトレットモールと石動駅のエリア構想について問う。

**市長** 現在、二つを結ぶ線として奥宮街路寄島西中野線が計画されており、この道路を中心にまちづくりを展開し、1つの大きなエリアとして活性化を図りたい。

**質問** 道の駅メルヘンおやべの農産物売り場にレジの増設が必要ではないか。

**産業建設部長** 現在、来客数も売り上げも順調に伸びており、休日はレジ待ちの列ができています。買い物客の利便性、指定管理業務の効率化の観点から、その必要性を検討していきたい。

**質問** 道の駅の交流広場や旧足湯施設の活用について問う。

**産業建設部長** 道の駅はオープンから13年経過し、施設の方を見直す時期と捉えている。今後、施設全体の活用等を検討したい。

**質問** 稲葉山ふれあい動物園での動物とのふれあいについて問う。

**副市長** 令和5年度から感染症の状況を見極めつつ段階的に再開していく。

**質問** 脱炭素社会への取り組みや見解について問う。

**民生部長** 現在、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定や「同実行計画（事務事業編）」の改定を進めている。策定に当たっては、小矢部市ゼロカーボンシティ推進市民会議の意見や小矢部市ゼロカーボンシティ推進本部での協議を踏まえ進めていく。



稲葉山ふれあい動物広場





林 尚志 議員

▼動画配信中



**【質問】** ICTをフルに活用し、危機管理体制を強化すべきでないか。

**【総務部長】** 市ホームページにおいて、避難所やAED設置場所等のマップを作成・掲載することにより視認性が高まることは、有事の際には非常に有効であると考えます。インターネット上で提供されている地図サービスを活用した各種マップの作成、関連サイトのURLを共有するなど、ホームページ上での公開に向けて取り組んでいきたい。

**【質問】** 本市はベビーファースト運動にどのように取り組んでいるのか。

**【民生部長】** 本市では、ベビーファースト運動の趣旨に賛同し、令和3年12月に「小矢部市は、あったか子育て日本一を目指します」をスローガンとして、参画を表明した。今後、ニーズに応じた子育て支援サービスの向上を図りたい。

**【質問】** 民間の店舗や事業所において、子育てバリアフリーをより一層推し進める

べきである。例えば、おむつ交換台、ベビシート、ベビーベッドなどの整備に対して補助をしてはどうか。

**【民生部長】** 子育て環境の改善に取り組む企業への補助については、どのような補助事業が必要になるのかも含めて検討したい。

**【質問】** 今後、空き家が増え、様々な問題を誘発することが予想される。市が中古住宅市場へ介入し、市場の活性化をし、住宅ストックの循環を支援すべきである。本市の考え方を問う。

**【産業建設部長】** 国の施策や他の自治体の取組についても情報収集を行いながら、今後、も有効な施策について検討したい。



「ベビーファースト運動」とは、公益社団法人日本青年会議所が展開する子育て世帯が子どもを産み育てなくなる社会を実現するための運動です。



石間 庄二 議員

▼動画配信中



**【質問】** 本市に60余りある集落営農は、後継者の確保が最大の懸案という営農もあ

**【産業建設部長】** 令和6年度中に現在の「人・農地プラン」を実際に誰がどの農地にどのように取り組むかをもう少し詳細な形で作成することとしており、今後、関係者と座談会などの場で組織にとって最善の方策を協議していきたい。

**【質問】** 市の都市計画マスタープランの津沢地区における土地区画整理事業は現状、事業実施に至っていない。平成27年度のプラン改定時に都市計画用途地域の設定を見直すなど現プランを改善するか、または、このまま現プランを進めるならば、前回の地元説明から20年が経過し、世代交代も進んでいるので、改めて住民への説明が必要ではないか。

**【産業建設部長】** 主に津沢校区となる市の南エリアでの土地利用方針は、既成市街地の混然とした土地利用の解消

に向け、住居系利用の面整備の検討を図ることであり、津沢地区における土地区画整理事業は、その一手法として有効なものと考えている。市民など幅広く意見を聴取し反映した現計画の見直しは考えてないが、過去の説明会から相当な年数が経過しているため、説明会開催等の要望があれば、その実施を検討したい。

**【質問】** 空き家の有効活用策として、空き家を所有者から無償譲渡いただき、ネット接続等の環境整備を行い、「テレワークタウン小矢部」と銘打って、企業誘致を行えばどうか。

**【企画政策部長】** 今後、空き家の有効活用を含め、テレワーク移住を想定したインターネット環境整備の助成支援等、本格的な移住へつなげていく取組の検討を行い、企業誘致にもつなげていきたいと考える。



市都市計画用途地域図



- ◎65歳以上の重度・中度障害者の窓口無料化について
- ◎子ども医療費の石川県での窓口無料化について
- ◎小学校・中学校での生理用品配置について
- ◎消費税のインボイス制度について
- ◎学校給食の無償化について
- ◎SOSネットワークおよび賠償保険制度について



上田 由美子 議員



▼動画配信中

**質問** 65歳以上の重度・中度障害者の医療費の窓口無料化を小矢部市でも実施することを求める。

**民生部長** 現物給付方式と自動償還払い方式のどちらが有効かを今後、情報や課題を整理して、検討したい。

**質問** 子ども医療費が石川県でも窓口で無料となるよう県へ働きかけてほしい。

**民生部長** 両県で慎重に進めていくべき課題である。

**質問** 小中学校の女子トイレへの生理用品の配置はどうなっているか。

**教育委員会事務局長** 令和4年度当初に小中学校の女子トイレに生理用品を配置したが、想定以上の消費があり、多くの学校で保健室での保管・管理に切り替えた。現状、年間9万円程度の費用を見込んでいます。

**質問** 消費税のインボイス制度について、免税事業者がインボイスを発行できないがために、市との取引から排除されないか。

**総務部長** 一般会計や国民健康保険事業等の特別会計

は、消費税の申告義務がないため、従前と同様の対応が可能である。また、上下水道事業の企業会計はインボイスが必要だが、免税事業者を排除することはない。

**質問** 小中学校の給食費を無料にする費用はどれだけ必要か。また、小矢部市産の食材と有機栽培農産物の使用割合はどれだけか。

**教育長** 令和4年度の給食費は1億2千500万円を見込んでおり、無料にするためには同額が必要になる。第3子を無料にするには1千352万円必要である。小矢部市産の野菜・果物などは25%、米は100%使用しているが、有機農産物は、現在使用していない。

**質問** 認知症の人が徘徊中に起こした損害を賠償する損害賠償保険に本市も加入できないか。

**民生部長** 県内実施自治体を参考に検討していく。

子ども医療費助成の石川県内の医療機関での償還払いは、令和3年度は664件ありました。



子ども医療費助成の石川県内の医療機関での償還払いは、令和3年度は664件ありました。

- ◎介護現場の現状について
- ◎徘徊事故保険について
- ◎防犯カメラ設置について



石田 義弘 議員



▼動画配信中

**質問** 介護現場等における介護ロボットの普及状況について問う。

**民生部長** 介護ロボット等の活用は、介護現場での離職防止につながるなどから、人材確保の点からも有効な事業であると考え、普及していく上での課題として、購入費が高額であること、導入に対する補助率も100%でないことがあげられる。今後、福祉分野の人材確保のためにも、介護事業所に対して介護ロボットのメリットを周知するとともに、介護現場の現状を十分に把握し、導入促進事業の補助率を高めてもらえるよう国や県に対して要望するなど、介護事業所のサポートをしていきたい。

**質問** 近年、認知症徘徊により高額な賠償事案が全国で発生している。小矢部市も認知症高齢者等個人賠償責任保険事業を実施すべきではないか。

**民生部長** 県内実施自治体の状況を参考に予算編成の中で検討していきたい。

**質問** 市内の防犯カメラの設置状況について問う。

**民生部長** 市が直接設置したものは122台あり、地区からの要望や警察署との協議も踏まえて設置してきた。設置場所は、市内主要幹線道路の交差点や公共施設の屋内外及び駐車場等である。また、市が設置したものを以外に市内各地区が市や県の補助金を活用して設置したものが10台ある。このうち小矢部市防犯カメラ設置事業補助金交付事業による申請件数及び設置台数は、現在まで6件の申請実績があり、合計8台の防犯カメラが設置されている。なお、今年度の申請分としては、1件の申請で1台の設置実績となっている。

居宅介護支援事業所や在宅介護支援センターに対する認知症に関する令和4年6月の調査において、徘徊のおそれや不安があると考えられる方は50人把握されています。



居宅介護支援事業所や在宅介護支援センターに対する認知症に関する令和4年6月の調査において、徘徊のおそれや不安があると考えられる方は50人把握されています。

# 委員会報告

定例会の会期中に開催された委員  
会審査の過程において、市当局に対し、  
次の意見がありました。

## 決算特別委員会

第一に、定住支援事業については、  
新型コロナウイルスの影響で地方暮らし  
が注目されていることから、本市の  
魅力度・認知度の向上を図るとともに  
テレワーク移住の推進など、効果的な  
政策に取り組み、移住定住の促進を図  
ること。

第二に、義仲・巴のNHK大河ドラ  
マ誘致事業は、活動開始から十三年目  
となることから、広域連携事業による  
ゆかりの地域との交流や本市の義仲・  
巴に係る情報発信を促進するなど、今  
一度、活動方針や具体的手法を検討す  
ること。

第三に、中学校部活動の地域移行に  
ついては、現在モデル事業が展開され  
ているところであり、地域や各種団体  
との意見交換などを交え、スムーズな  
本格運用に向けて移行調整を進めるこ  
と。

## 総務産業建設常任委員会

一点目は、道路除雪について、この  
冬も平年を上回る降雪が予測されてお  
り、すでに県内でも交通網の乱れが発  
生していることから、委託業者と綿密  
な連絡体制を図り、国・県等とも連携  
しながら、万全の体制で除雪に取り組  
み、市民生活の安全・安心の確保に努  
めること。

二点目は、貴重な財源となるふるさ  
と納税について、引き続き、寄附者か  
ら選択される魅力ある返礼品の開発と  
ブラッシュアップを図るとともに、よ  
り積極的な広報に努め、寄附額のさら  
なる増加を図ること。

## 民生文教常任委員会

一点目は、おやべGIGAスクール  
構想について、三年計画の二年目を迎  
え、児童生徒、教職員ともにICT機  
器の活用が増えており、集中時でのW  
i-Fi環境の改善やICT支援員  
のさらなる充実を求める意見もある  
ことから、学校の実態を今一度確認し  
よりよい学びの環境整備を図ること。

二点目は、子育て支援について、妊

娠時から出産・子育てまで一貫した伴  
走型相談支援と経済的支援を実施さ  
れることから、今後も経済的支援が継  
続して実施できるよう努めること。ま  
た、保育施設や学校施設の不具合等に  
は、迅速かつ適切な対応にあたること。  
三点目は、大谷博物館の入館料の有  
料化について、制度の周知を図ること  
はもとより、大谷家のPRや説明パネ  
ル等の設置並びに展示品の充実を図り、  
より多くの来館者の獲得に努めること。

## 令和4年度 議長交際費支出内訳表

令和4年4月～令和4年12月 (単位:円)

区 分	件数	金 額	
1 慶弔・見舞費	21	268,915	
① 御祝・寸志	6	98,140	祝賀会、記念行事、大会祝い金等
② 激 励 金	7	84,000	全国大会出場激励金等
③ 見舞・香典	8	86,775	香典、生花等
2 協 賛 費	5	36,725	各種協賛費等
3 会費・懇談会費	17	150,039	各種団体との会議、懇親会費等
4 そ の 他	22	163,388	訪問時・来客時記念品、お土産等
合 計	65	619,067	
令和4年度予算額		1,000,000	
執 行 率		61.91%	

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。

## 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の皆様からの行政視察を受け入れています。

(令和4年9月27日～令和4年12月8日)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員 (人)		視察内容
		議員	随員	
令和4年10月27日	神奈川県箱根町議会 (会派)	4	-	・婚活支援事業について
令和4年11月18日	福井県鯖江市議会 (公共交通整備特別委員会)	4	1	・石動駅舎改修の経緯と維持管理について
令和4年11月21日	新潟県三条市議会 (会派)	7	-	・有害鳥獣対策について

## 交通観光特別委員会

【日程】 11月22日

【視察先】 愛知県設楽町

【委員名】 吉田康弘 山室秀隆  
石田義弘 中田正樹

白井 中 山田吉晴

### ●複数町村による公共交通の連携について

愛知県北設楽郡3町村（設楽町、東栄町、豊根村）で北設楽郡公共交通活性化協議会を組織するとともに、「北設楽郡地域公共交通総合連携計画」を策定し、北設楽郡総合交通システム「おでかけ北設」を確立し、各町村で個別に運行していたバス路線の一体的な改善を図っておられました。



## 総合計画特別委員会

【日程】 11月21、22日

【視察先】 長野県千曲市、軽井沢町

【委員名】 福島正力 加藤幸雄  
嶋田幸恵 藤本雅明

竹松豊一 林 登  
石間庄二

### ●第三次千曲市総合計画の策定経過、公共施設再編について

千曲市では、令和2年11月の新市長就任から、いち早く基本計画見直しを打ち出し、翌年2月に策定方針を決定し、1年あまりで第三次総合計画を策定するとともに、創生総合戦略を第三次総合計画に統合する形をとって行政手法の効率化を図っておられました。また、市民活動に対する支援では、協働事業提案制度を創設されたり、中学生、高校生でも、事業に参加できるまちづくりチャレンジ事業に取り組みれたりするなど、若い世代をまちづくりに参画させる機会を設けることで、地域への理解や魅力の発見、愛着の醸成を図り、そうした取り組みとメディアなどを通じて情報発信することで、う

まくまちづくりの機運の醸成につなげられておられました。



### ●長期振興計画の策定経過、まちづくりについて

軽井沢町では、「第5次軽井沢町長期振興計画基本構想・基本計画」を策定しており、その計画が令和4年度で終了することから、次期計画の策定に向けて準備をしておられました。その中で、次世代の担い手となる中学生、高校生の意見や考えを反映させるため、中高生のワークショップを開催し、出された意見を将来ビジョンに反映させるなど、若い世代と町の将来像について話し合い、イメージを共有する取組が行われていました。

## 総務産業建設常任委員会

11月8日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

【意見】 国道359号について、平桜地区が交差点改良を含めて概ね完成する見込みである。今後の国道359号の改良について、市として県にどのよう要望しているのか。

【回答】 今後の協議になると思うが、機会があれば地元の対応も含めた要望もまとめて県にしっかりお話をしたい。

【意見】 道路改良について、市道であれ県道であれ、実際にどれだけ予算化していくかについては、予算配分を市自身がどのような予算組みとするかが1番の問題だと思う。

【回答】 今後、第7次総合計画の後期実施計画もあるので、その中で道路関係予算の確保についても、どの程度確保できるかということも念頭に置きながら、さまざまな要望に応えられる形の内容について計画していきたい。



## 民生文教常任委員会

11月8日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**意見** マイナンバーカードの出張申請サポートについて、行きたくても行けない方がおられるので、そのような方への対応も考えてほしい。

**回答** 交付の状況が少し落ち着いた段階で、例えば、来年度にはもう少し個別に対応することも考えていきたい。

12月2日開催

\*ICT教育の現状を確認するため、石動小学校と石動中学校へ学校視察を行いました。また、ICT教育の現状や課題、これから期待すること等について、ICT調査研究委員と意見交換を実施しました。



## 総合計画特別委員会

11月7日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**意見** 宿泊施設立地助成について、募集も含めて、今どういう流れで、どういうふうになされているのか。

**回答** 宿泊施設立地助成については、宿泊施設業者に対して誘致活動を行っているところである。進捗については相手があることなので、詳細はお話できないが、現在、誘致に向けて一生懸命取り組んでいるところである。

## 交通観光特別委員会

10月26日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**意見** 3大祭りの小矢部の獅子舞祭りもコロナが収束すれば再開されると思うが、以前のように商工会館の前で競演会とかができるのか。

**回答** これは獅子舞に限らず、すべての祭りが同じだと思っているが、市としても3大祭りがコロナ前と同じような形で開催できるように、それぞれの団体と連携しながら、できる限り支援をしていきたい。

## 会務報告

令和4年9月27日から令和4年12月8日まで

年月日	件名	摘要	開催地
4.10. 3	庄川・小矢部川改修促進期成同盟会総会	議事 ・令和3年度事業報告及び歳入歳出決算 ・令和4年度事業計画案及び歳入歳出予算案 ・役員を選任について	高岡市
	岸渡川改修促進期成同盟会総会	議事 ・令和3年度事業報告及び歳入歳出決算 ・令和4年度事業計画案及び予算案 ・役員を選任について	高岡市
10. 4	富山県知事との懇談会	本市議会要望 ・並行在来線（あいの風とやま鉄道）の利便性の向上について	砺波市
10. 5	高岡地区広域圏事務組合議会定例会	議事 ・監査委員の選任について他2議案	氷見市
	広報広聴委員会理事会	・議会だより No.207 等について	第二委員会室
10.14	議会運営委員会	・10月臨時会提出議案等について	第二委員会室
10.17 ～19	決算特別委員会	付託議案審査 ・議案第37号及び認定第1号から認定第7号まで	第一委員会室
10.19	広報広聴委員会理事会	・議会だより No.207 等について	第二委員会室
10.21	全員協議会	・10月臨時会提出議案等について ・令和5年度予算編成方針について報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・10月臨時会の採決方法等について	第二委員会室
	本会議	・10月臨時会（議案第38号について議決）	議場
	広報広聴委員会	・委員会及び理事会の開催計画等について	第二委員会室

## ■ 会務報告 (つづき)

年月日	件名	摘要	開催地
10.26	交通観光特別委員会	・観光施策について他1件報告	第一委員会室
	北信越市議会議長会評議員会	議事 ・各県市議会議長会提出議案について	金沢市
11. 7	総合計画特別委員会	・第7次小矢部市総合計画前期実施計画の取組状況について	第一委員会室
11. 8	民生文教常任委員会	・新型コロナワクチンの乳幼児接種について ・議会事務事業評価	第一委員会室
	総務産業建設常任委員会	・令和4年度除雪計画について ・議会事務事業評価	第一委員会室
11. 9	全国市議会議長会評議員会	・各部会及び会長提出議案について ・令和3年度各会計決算について	東京都
11.15	広報広聴委員会理事会	・議会報告会について	第二委員会室
11.17	砺波市議会との研修会	・砺波市におけるタマネギなどの園芸作物生産の取組みについて	砺波市
11.21 ~ 22	総合計画特別委員会行政視察	・第三次千曲市総合計画の策定経過及び公共施設再編について ・軽井沢町長期振興計画の策定経過及びまちづくりについて	長野県千曲市 長野県軽井沢町
11.22	交通観光特別委員会行政視察	・複数町村による公共交通の連携について	愛知県設楽町
11.24	全員協議会	・議会事務事業評価報告 ・おやベルネサンス総合戦略事業の点検・評価について	第一委員会室
	広報広聴委員会	・議会報告会について	第二委員会室
11.28	広報広聴委員会理事会	・議会の広報広聴の現状と課題について	議員応接室
12. 2	議会運営委員会	・12月定例会提出議案等について	第二委員会室
	民生文教常任委員会学校視察・ICT調査研究委員との意見交換	・石動小学校及び石動中学校の授業視察 ・「ICT教育の現状や課題、これから期待すること」について意見交換	石動小学校他

### 3月定例会の日程(予定)

3日(金) 10時 本会議(提案理由説明)

全員協議会

6日(月)

議案調査日

7日(火)

議案調査日

8日(水)

議案調査日

9日(木) 9時 議会運営委員会

10日(金) 10時 本会議(代表・一般質問)

13日(月) 10時 予算特別委員会

14日(火) 10時 予算特別委員会

15日(水) 10時 予算特別委員会

16日(木) 10時 総合計画特別委員会

17日(金) 10時 交通観光特別委員会

20日(月) 14時 民生文教常任委員会

22日(水) 10時 総務産業建設常任委員会

22日(水) 10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議(質疑・討論・表決)

※青色の文字はケーブルテレビ及びインターネットで生放送予定です。

※予算特別委員会はケーブルテレビにて翌週に再放送予定です。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。



### 編集後記

12月定例会では、新型コロナウイルス感染症への対応や燃料価格高騰対策に関連する事業の補正予算案が審議・可決されました。市民に一番身近な議会である市議会が、この変化の激しい時代の市民生活を守らなければなりません。そのためにも、市民の声を聴く広聴と広報の充実に議会として取り組んでいます。

昨年11月に開催した議会報告会では、初めてのワークショップ形式でしたが、参加者からは「楽しかった」「また参加したい」との声が聞こえてきました。新しい挑戦を評価していただけたのだと大変嬉しく思っています。議会報告会の詳細は、議会ホームページで公開しておりますので、ぜひご覧ください。

今後も時代の変化に対応できる市議会を目指し、尽力してまいります。  
(広報広聴委員会副委員長 林記)

次回の「議会だより」は、令和5年5月の予定です。